別表６

|  |  |
| --- | --- |
| **名　称** | **産業現場等における実習** |
| **目 標****（ねらい）** | ○企業で働く体験や福祉施設で活動する体験を通して、職業生活や社会生活に必要な知識・態度・技能を身につける機会とします。○実習を通して、生徒個々の適性や課題を明確にし、今後の進路指導のための資料とします。 |
| **対　象** | ○高等部２年生（２～３学期）、高等部３年生（１～３学期） |
| **期　間** | ○２年生は１週間、３年生は１～２週間を基本とします。○実習先によって期間の変更があります。 |
| **実習先の決定** | ○進路希望をもとに決定します。企業の場合には、御希望の職種を担任と御相談ください。福祉施設の場合には、施設で実施されているサービスを確認していただき、担任と御相談ください。具体的な事柄については、個別懇談や進路相談会等の機会を十分活用してください。 |
| **指 導 体 制** | ○実習中の指導は、実習先の担当者が行います。担任は実習期間中に１～２回程度、実習先を訪問し巡回指導を行います。 |
| **家庭でしていただきたいこと** | ○実習に先立って事前面接を、実習最終日に反省会を実施いたします。生徒本人、保護者、担任の出席が原則ですので、よろしくお願いいたします。○実習では実習日誌を通して、実習先との情報交換を行います。毎日目を通していただき、健康状態や家庭での様子を必ず記入して、実習先にお伝えください。○実習先へは、保護者の方の責任において安全に通勤できますよう御協力をお願いいたします。○欠勤や遅刻をする場合には、実習先と学校への連絡を忘れずにお願いいたします。また、期間中の健康管理には十分な御配慮をお願いいたします。 |